

迎春

旧年中に賜りました格別のご厚情を

深く感謝いたします

皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに

会員各位のご発展をご祈念申し上げます

一般社団法人

京都府トラック協会

会長

平島 竜二

副会長

蒔田 良夫

〃

宮本 昌季

役員一同

きょうとトラック

Kyotruck

1
2024

TOPICS

- 年頭のご挨拶 (2P)
- 貨物集配中の車両に係る駐車規制見直し要望 (6P)
- 地方創生臨時交付金に係る要望活動 (7P)

一般社団法人
京都府トラック協会

「標準的な運賃」を基にした
運賃届出状況

805
(94.5%)

燃料サーチャージによる
運賃届出状況

624
(73.2%)

届出が必要な会員数 852 ※11月末現在

表紙 年賀状

CONTENTS

1 CONTENTS / 交通事故情報 / 事業用トラックの届出状況 / 軽油価格調査

年頭のご挨拶

- 2 (一社)京都府トラック協会
- 3 近畿運輸局 京都運輸支局
- 4 (公社)全日本トラック協会
- 5 近畿交通共済協同組合

ご報告

- 6 貨物集配中の車両に係る駐車規制見直し要望
- 7 「地方創生臨時交付金」に係る要望活動
- 8 ポリス&カレッジinKYOTO2023
- 9 第13回 自転車交通安全CMコンテスト
- 10 「交通マナーを高める事故防止コンクール」結果報告
- 11 11、12月の主な活動

21 危険予知訓練コーナー
22 京ト協 行事予定 (EVENT CALENDAR)
裏表紙 スペーストラッカー
LINEお知らせ

お知らせ等

- 13 適正化事業情報
- 18 優秀安全運転事業所表彰(自動車安全運転センター)
- 18 トラック関連法令Q&A
健康サポートコーナー
- 20 NASVA京都支所通信

京ト協ホームページ
会員専用パスワード 12月中
0380

「全ト協会員専用
ホームページパスワード」

12/15~2024/1/14 2780
1/15~2/14 5351

下記QRコードより
ご利用下さい



府内の交通事故情報等

京都府内の交通事故情報

事業用トラックの交通事故

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年同期	増減数
件数(件)	13	14	17	8	19	17	13	19	11	8	15		154	143	11
死者(人)	0	1	0	1	1	0	1	0	2	0	2		8	4	4
負傷者(人)	16	14	17	8	22	18	16	26	13	10	15		175	175	0

府内の交通事故

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年同期	増減数
件数(件)	326	350	360	320	325	332	318	319	309	353	322		3634	3477	157
死者(人)	8	5	2	5	6	3	4	3	5	2	10		53	40	13
負傷者(人)	376	402	409	362	376	367	368	386	369	396	356		4167	4021	146

(※京都府警察監修)

京都府内の事業用トラックの届出状況 (令和5年11月)

新規許可 件数(件)	廃止届出 件数(件)	増減車届出 数(件)	増車(両)					減車(両)				
			小型	普通	牽引	被牽引	霊柩車	小型	普通	牽引	被牽引	霊柩車
0	4	325	14	251	8	6	2	12	209	8	7	2
			合計: 281					合計: 238				

(※京都運輸支局資料より抜粋)

軽油価格調査 単純集計表 (令和5年11月)

(円/1ℓ)

近 畿	スタンド平均		ローリー平均		カード平均	
		123.48		112.04		122.61
全国 (沖縄除)	スタンド平均		ローリー平均		カード平均	
	122.51		118.85		121.93	

(※(公社)全日本トラック協会資料より抜粋)



令和6年 年頭あいさつ

一般社団法人京都府トラック協会
会長 平島 竜一

新年、あけましておめでとごいさいます。
会員の皆様をはじめ、関係各位におかれましては、令和6年（2024年）の輝かしい新春をお迎えになられたこと心よりお慶び申し上げますとともに、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年4月からトラックドライバーの労働時間等の条件向上を図るための改善基準告示、運転業務の時間外労働にかかる年960時間の上限規制が適用されます。2024年問題に直面する当業界においては物流の停滞が懸念されており、2024年度には14%、2030年度には34%の輸送力が不足する可能性が指摘されており、昨年6月、2024年問題対策として我が国の物流革新に関する関係閣僚会議において「物流革新に向けた政策パッケージ」が策定され、賃上げや人材確保、輸送力不足の解消等に向けた各種政策が緊急的に取り組まれることとなりました。商慣行の見直しとしては、昨年7月に創設された国土交通省の「トラックGメン」により、荷主・元請事業者の監視体制が強化され、悪質な荷主等には「要請」、「勧告・公表」が行われ早急な是正が促されております。

当協会といたしましては、昨年6月の通常総会において「3A（安全・安心・安泰）」をスローガンに掲げ、その実現に向け各種事業に取り組んでおります。

また、昨年10月には、当協会初めての試みである「正例記者会見」を開催し、私自身の言葉で協会事業の進捗を報道機関に発信する新たな取り組みをスタートさせました。同会見は、理事会の承認事項や3Aの取組報告とともにトラック運送事業者が取り組むべき事業や、業界の進むべき方向性等について、報道機関を通じて、迅速に会員各位や業界全体に発信することを目的としております。

なお、当協会では昨年から会員各位の運賃届出率の向上に取り組んでおり、「標準的な運賃」は94%、「燃料サーチャージ」は67%と届出率も上昇していることから、適正運賃収受に向けた機運を当協会から全国へ展開して参ります。また、運賃の届出と連動した当協会独自の燃料・物価高騰対策補助事業（保有車両に応じた補助）に着手しており、適正な運賃届が会員各位の経営安定に繋がるような事業の推進に努めております。

また、業界の適正化促進を図るため、巡回指導評価がD・Eとなっている事業所の評価をC以上に底上げすることにより、法令遵守義務違反により事業を休廃

止せざるを得ない会員事業者がゼロになるように、また、当協会のSDGsの取組の観点からは、1会員もD・E判定として取り残されないような指導体制を整備して参ります。その整備のためにも、全日本トラック協会が規程する巡回指導マニュアルの遵守を適正化指導員に徹底するとともに、改善報告のフォローアップ体制の強化をすすめてまいります。

なお、貨物自動車運送事業法をはじめ関連法令に則り事業運営を行うことは、トラック運送事業者の責務ですが、自浄努力では改善出来ない課題を解消し、トラック運送事業者が真に望む予算や税制に対する要望を実現するためには、政治的に働きかけたいパイプを構築しなければなりません。その第一歩として、また、トラック運送業界の実情を認識していただく機会として、本年中に京都府議会議員と当協会理事の懇談会を開催することといたします。引き続き、意見交換の場を京都府選出の国会議員へと拡大させ、トラック運送業界の悲願である働き方改革の実現、適正運賃収受、適切な人材確保等の結実に向け、当協会の3Aを中心とする事業に真摯に取り組んで参ります。

本年も、会員各位のご発展とご健勝、安全・安心とご多幸を心より祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

『3A（安全・安心・安泰）』スローガン』

【安全（交通事故防止／労働災害防止対策事業）】

- ◇トラック事業における「総合安全プラン2025」の深度化
- ◇運行管理者、整備管理者の講習会
- ◇安全運転講習会、点検整備講習会
- ◇ドライバー教育訓練、適性診断の受診
- ◇労働災害防止事業 等々

【安心（適正化対策／労働環境改善事業）】

- ◇働き方改革の推進
- ◇長時間労働の削減
- ◇業界への就業率向上
- ◇定期健康診断の受診促進
- ◇省エネ運転講習会

◇SDGs 関連事業の推進

◇Gマークの推進と適正化事業 等々

【安泰（トラック運送事業／ドライバーの社会的地位向上事業）】

- ◇人材確保事業
- ◇適正運賃収受に向けた取り組みの推進（標準的な運賃、燃料サーチャージ）
- ◇燃料高騰対策
- ◇トラックGメンの活動周知
- ◇関係法令の遵守 等々



令和6年 年頭あいさつ

近畿運輸局

京都運輸支局長 岡本 昇

新年、あけましておめでとごうございます。

令和6年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

京都では、昨年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが2類相当から5類に引き下げられて以降、観光需要が復調し、インバウンドや修学旅行生をはじめ多くの観光客が訪れたことにより、賑わいを取り戻しつつあります。

反面、観光客の増加に伴い、国際観光文化都市京都ではオーバートゥリズムが度々報じられるようになり、市民生活への影響が危惧されているところです。

一方、公共交通、物流、自動車整備などの自動車業界においては人手不足の問題が顕著化し、運輸における「2024年問題」が世間でも取り上げられるなど、依然事業を取り巻く環境は厳しい状況が続いているものと認識しております。

経済の回復と更なる発展のためには、交通、観光産業の活性化は大きな役割を果たすことから、政府による各種支援制度の活用に向けた周知徹底を含め、公共交通、物流、自動車整備をはじめとする自動車関係産業の事業活動を支えるため、関係業界に寄り添いながら、それぞれの施策に向けて取り組んでいく所存です。

それでは、分野ごとに年頭の所信を述べさせていただきます。

交通運輸事業の維持・安全の確保

バス、タクシー、トラック等の自動車運送事業者の皆様には、3年続いた新型コロナウイルス禍による大変厳しい環境の中にあっても、人の移動手段や物流の維持確保を継続いただいたことに、改めて感謝と御礼を申し上げます。

また、運行維持、燃料高騰対策など、京都府内における多くの自治体から支援をいただいていることに深く感謝申し上げます。

さて、「2024年問題」と言われる自動車運送事業者の時間外労働の上限規制の実施や、改正改善基準告示の適用などの働き方改革の完全実施を本年4月に控えています。さらに、少子高齢化の進展や新たに自動車運送者を希望する人材の減少により担い手不足が深刻化しており、自動車運送事業を支える担い手確保の取り組みは喫緊の課題です。国土交通省では、バス・タクシー事業における二種運転免許の取得費用支援を行っています。また、職場環境改善に向けた自動車運送事業者の取組を「見える化」することで、求職者の運送者への就職を促進し、各事業者の人材確保の取組を後押しすることを目的とした「働きやすい職場認証制度」の取組を推進しており、「二つ星」から高い水準へ移行を促すため、令和4年度から「二つ星」を、令

和5年度からは「三つ星」を導入しております。その結果、タクシー業界では京都府域交通圏の登録運送者は減少傾向に歯止めがかかり、増加傾向にあります。その他の業種では引き続き厳しい状況となっております。

京都運輸支局といたしましても、「働きやすい職場認証制度」の活用、若年層や就職氷河期世代への自動車運送者の魅力を発信する取組など、大学や関係者と連携して人材確保対策を進めてまいります。

旅客自動車運送事業においては、昨年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが2類相当から5類に引き下げられたこともあり、特に、国際観光文化都市である京都市内では、多くの旅行者が公共交通機関を利用して観光される姿が見られるようになりました。しかし、現在、公共交通機関の利用者数は回復傾向にあります。テレワークなどの新しい生活様式の浸透による行動変容等により、コロナ禍以前の利用実績までは回復しておらず、今後の回復にあっても不透明な状況が続くと考えられます。また、担い手不足による路線バスの休廃止、減便も相次いでおり、利用者の利便性の確保を図るとともに、引き続き、地域公共交通会議等を活用してバス・タクシーなどの公共交通をPRするなど、公共交通の利用促進に向けた支援を進めてまいります。

トラック事業は、国民生活や産業競争力を支える重要な社会インフラであり、ドライバーの労働環境が全産業平均と比べて長時間労働・低賃金の状況にあるため、担い手不足が深刻になっており、適正取引の推進、生産性の向上に向けた取組や労働条件改善の取組が必須となっております。

昨年6月、貨物自動車運送事業法の改正が行われ、令和5年度末までとされていた「標準的な運賃」の告示制度と荷主企業等への「働きかけ」や「要請」を行う荷主対策の深度化について、「当分の間」に延長されたところです。また、適正取引を阻害する疑いのある荷主企業等への監視を強化するため、昨年7月に「トラックGメン」を設置したところです。

京都運輸支局においてもトラック事業の構造的な課題を解決するため「物流革新に向けた政策パッケージ」及び「物流革新緊急パッケージ」に定められた取組を関係者と連携して着実にすめ、取引環境の改善や適正運賃の收受によりトラックドライバーの待遇の改善を図り、トラック事業者がコンプライアンスを守り持続的に事業継続ができるよう取組を進めてまいります。

自動車運送事業の輸送の安全については、「事業用自動車総合安全プラン2025」に沿って、関係機関や業界団体と連携した取組を進めるとともに、行政指導・監査を通じて、法令遵守、安全対策の確認を行い、悪質な法令違反が認められた場合には、厳正に対処してまいります。

おわりに

新しい年を迎え、所信を申し上げましたが、京都運輸支局は、国土交通省の出先機関としての役割はもとより、京都府地元運輸支局として、人権尊重の姿勢を基本とし、地域目線で施策を推進するとともに、関係者に寄り添い連携しながら、京都府内の諸課題の解決に向けて取り組んでいく所存です。

この一年の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りするとともに、当支局の業務遂行に関し、皆様方からのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



年頭の辞

公益社団法人全日本トラック協会

会長 坂本 克己

令和6年を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

2024年4月からトラックドライバーの時間外労働の年960時間上限規制と改正改善基準告示が適用されます。ドライバーの労働時間が短くなることで輸送能力が不足し、何も対策を講じなければ物流が停滞しかねなくなるほか、我が国の物流を維持していくためにドライバーが長時間労働をせざるを得なくなるなどといった様々な問題が懸念される「物流の2024年問題」が、いよいよ目前に迫ってまいりました。

政府では、昨年6月に「物流革新に向けた政策パッケージ」を取りまとめたのに続き、同10月には「物流革新緊急パッケージ」を取りまとめました。政策パッケージでは、政府を挙げて「物流の効率化」、「荷主・消費者の行動変容」、「商慣行の見直し」に取り組んでいくことが掲げられており、2024年4月が迫るなか、賃上げや人材確保など早期に具体的な成果が得られるよう、各施策に取り組み方針が明確にされました。全日本トラック協会としても、国民生活と我が国の経済活動を支えるトラック輸送を維持していくため、実り大きな1年となるよう、政府・与党などと連携しながら取り組みを推進してまいります。

トラック輸送産業は、エッセンシャルワーカーであるドライバーの皆さんのためまめ努力により、全国各地で地域の経済と人々の暮らしを支えており、公共交通機関としての重責を担うとともに、地方創生の旗頭として、高い評価を得てまいりました。「物流の2024年問題」という、業界にとつての一大転換点を強い結束力で乗り越え、引き続き我が国の経済活動を支え続けていくために、全ト協では政府と一体となって「物流の2024年問題」解決に精一杯取り組んでまいります。

国際競争に打ち勝つ強固な物流の実現に向け、ドライバーの皆さんは、まさに日本経済の一翼を担う真のエッセンシャルワーカーであり続けなければなりません。

一方で、「2024年問題」は2024年さえ乗り越えれば終わるといふ一過性の課題ではなく、一般労働者と同程度の労働時間の実現に向けて、今後ますますなる労働時間短縮への取り組みが求められてきます。また、労働力不足や商慣行の見直しなどへの対応も求められてくるため、2030年の輸送力不足も見据えて、様々な対策に中長期的に取り組んでいく必要があります。2024年がゴールではなく、我が国の「物流革新」に向けた取り組みは今がスタートだと考えなければなりません。

全ト協としましては、非効率な商慣行の見直しやDX等による物流の効率化・生産性の向上を図る「イノベーション」を何としても実現させ、一般消費者、トラック運送事業者やドライバー、荷主の三者が発展する「三方よし」の社会を実現させるべく、政府などと連携しながら様々な取り組みを進めてまいります。

昨年6月には、皆様方のご協力を頂戴しながら、私が先頭に立って実現に取り組んできた貨物自

動車運送事業法の一部を改正する法律が可決・成立し、「標準的な運賃」「荷主対策の深度化」の制度が当分の間延長されることになりました。

さらに、荷待ち・荷役に係る費用、燃料高騰分、下請に発注する際の手数料等も含めて、荷主企業等に適正に転嫁できるよう、国土交通省に設置された「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」において「標準的な運賃」と「標準運送約款」見直しに向けた議論が進められ、昨年末に見直しに向けた提言が取りまとめられました。

「標準的な運賃」「燃料価格の高騰分」については、荷主からしっかり収受しなければなりません。また、燃料サーチャージは運賃とは別建てで収受するほか、高速道路料金についても荷主から収受していくために、各事業者において荷主としっかり交渉を行う必要があります。関係行政機関ではできる限りの施策を実施していただいており、適正運賃・料金収受への外堀を埋めてくださいました。さらに、内堀を埋めるべく、次期通常国会には適正運賃収受・賃上げの実現等の環境整備に向け、内閣法が提出される予定です。あとは、政府が現在進めている持続的な賃上げを実現させるために、会員事業者が荷主等に対して体当たりで交渉を行い、適正運賃・料金収受を勝ち取り、ドライバーの賃金水準の向上など待遇改善を実現させて、「自信と誇り」が持てる職業にしていかなければなりません。

そのためには、荷主が運賃交渉に応じない、また荷主や配送先の都合による長時間の荷待ち、契約のない附帯作業をさせられるなど、国交省による勧告や要請などの対象となる違反原因行為の疑いがある荷主企業に関する情報をトラックGMXへ提供いただきたいと考えております。トラックGMXと連携し、商慣行の見直しに向けた取り組みを加速していくことで、荷主とトラック運送事業者の立場が対等になることを確信しております。

さらに公正取引委員会では昨年11月、内閣官房と連名で「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」を取りまとめられており、運賃交渉に応じない荷主に対しては独占禁止法および下請代金法に基づき厳正に対処していく方針が示されております。

トラック運送業界は、「安全で安心な輸送サービスを提供し続けること」が社会的使命であり、常に「安全」を最優先課題と位置付けながら事業を進めていく必要があります。一方で、昨年は事業用貨物自動車第1当事者となる死亡事故件数が前年よりも増加したほか、大型車による車輪脱落事故も多く発生しております。

会員事業者の皆様におかれましては、「今一度基本に立ち返り」、グリーンナンバーの自信と誇りを胸に安全運行の徹底に努め、国民の皆様々に安心していただけるような輸送の確保に努めていただきたいと考えております。

また、「物流革新に向けた政策パッケージ」において、「物流拠点の機能強化や物流ネットワークの形成支援」や「労働生産性向上に向けた利用しやすい高速道路料金の実現」が明記されました。全ト協としましては、引き続き、道路を使用するドライバーの労働環境の改善を図るため、暫定2車線区間の4車線化やミッシングリングの解消、渋滞対策の推進のほか、高速道路のSA・PAなどにおける駐車スペースの拡充や多くの運送事業者の輸送効率化に資する高速道路の利用を一層推進していく観点から、大口・多頻度割引の拡充措置の継続等について、政府・与党に対して強力に要望活動を行ってまいります。

トラック運送業界にとって、2024年はまさに正念場ともいえる1年を迎えることになると思いますが、「我々トラック運送業界こそが、我が国の経済活動を力強く支えている」という強い気概をもちながら、業界が丸となってこの難局を打破してまいりたいと考えております。会員事業者の皆様からのご理解に改めて感謝申し上げますとともに、さらなるご協力を切にお願いしながら、新年の挨拶とさせていただきます。



新年のいそごわし

近畿交通共済協同組合

理事長 坂田 喜信

令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。組合員の皆様には健やかに新春を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。また、旧年中は本組合の運営につきまして格段のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類」に移行し、感染症対策が企業や個人の判断に任せられるようになりました。しかし未だマスクを着用する人も多く、コロナとの共生を警戒する声も残っております。

スポーツの世界では、3月に大谷翔平を擁する侍ジャパンがWBCで3大会ぶりに優勝し日本国民が歓喜しました。また11月には関西対決となった日本シリーズでタイガースがオリックスを下し、38年ぶりの阪神日本一に関西は熱狂に包まれました。

世界を見渡しますと、前年から続いているロシアのウクライナ侵攻が泥沼化し、世界経済に物価高騰などの悪影響を与え続けているなか、10月にイスラエルとパレスチナの武力紛争が勃発し、世界にさらに暗い影を落とすこととなりました。

我々トラック運送業界では、コロナ禍後の運送需要の回復により、運転手不足がさらに深刻化するなかで、2024年問題対策のための、勤怠管理の見直しやDXの推進等、業務の改善・改革をより一層進める必要があります。そのなかで、自動運転技術は道路交通法の改正により、4月からレベル4の実装が可能となり、福井県で無人による移動サービスが始まりました。また、高速道路での大型トラックによる移動サービスが始まりました。また、自動運転も現実のものとなりつつあります。

近畿共済の現況といたしましては、コロナ禍が落ち着き、経済活動が通常に戻るなか、交通事故件数の増加とともに、高額賠償事故について

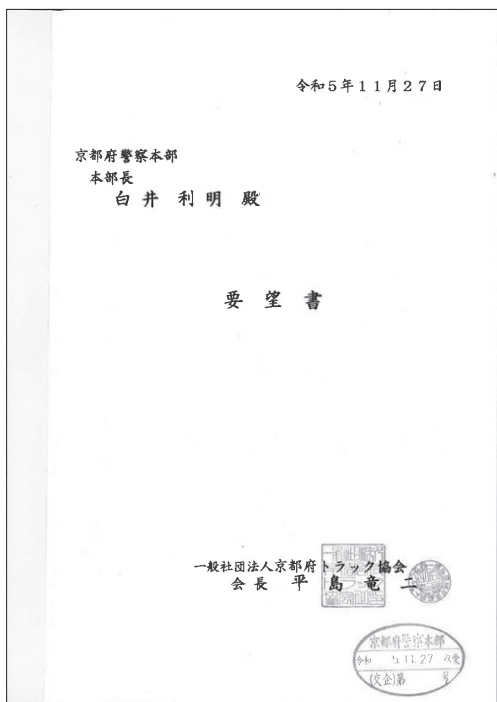
も増加しております。特に重度の後遺障害が見込まれる人身事故や、公共物に対する対物高額賠償事故が複数発生し、物価上昇や自動車のハイテク化による修理費の高額化と共に近畿共済の収支を圧迫しております。この結果、今年度の中間決算につきましては、平成27年3月期以来の赤字となりました。執行部ではこれを重く受け止め、これまでも増して事故防止活動の取り組みに重きを置くとともに、積極的な営業活動の推進および適正妥当な共済金支払いを実施することで、事業収支の健全化に努めてまいります。

関西は全国的にも事故が多い地域と言われております。その中で被害が大きくなりがちな事業用トラックの事故を如何に減らしていくかが重要になると思料いたします。近年の法改正で新車トラックに側方（左方）衝突警報装置や歩行者対応の衝突被害軽減ブレーキ等の装備が標準装備されつつある中、そのような装備のないトラックの運転手に対する地道な事故防止の啓発が重要で、その為には当組合の事故防止活動の取り組みに対する組合員の皆様のご協力が必要不可欠になります。また昨年4月からホームページで実施しているeラーニングを最大限活用し、事故防止に努めていきたいと考えております。

営業活動の推進につきましては、現在、掛金収入が減少傾向にある中、昨年末に実施した全組合員向けのアンケートの調査結果を活用し、組合員の皆様は何を求めておられるかを見極め、新商品や新制度の導入に生かすとともに、新規組合員の獲得や組合員の皆様の満足度アップにつなげてまいります。

補償業務につきましては、近年力を入れていた外部講師を招いての組合内研修により補償担当者のレベルアップを図り、社会的責任である被害者救済をしつつ、組合員の皆様のため迅速かつ適正な解決に努めてまいります。

損保との契約獲得競争が激化している中、近畿共済は、創立からの相互扶助の理念およびその精神に基づき、組合員本位の業務運営に積極的に取り組んでまいります。そのため、執行部・事務局役員が丸と丸とって業務に邁進し、組合員の皆様に満足して頂けるサービスの提供を目指していく所存でございます。年頭に当たり、組合員各位のご繁栄とご発展を祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。



平島会長

岡本交通部長

京都府警察本部 岡本交通部長へ 平島会長から要望書を手渡し

～運転者の労働環境整備・働き方改革の推進のために～

「貨物集配中の車両に係る
駐車規制見直し要望」

日程 11月27日(月)
会場 京都府警察本部
出席者 京都府警察本部 岡本交通部長
豊住交通部次長

平島会長・井尻専務

概要

国民生活に直結する物流の起終点となる集荷・集配のための駐車スペースの確保は、運転者の長時間労働解消と働き方改革には欠かせません。

当協会としては、本年度上半旬、会員各位に「見直し箇所」の要望アンケートを実施。ご要望いただいた850箇所を取り纏め、京都府警察本部と調整を重ね、ようやく今般の要望書提出に至りました。平島会長から物流事業者の窮状、意向に配慮し会員各位の要望を早急に実現していただけるよう要望いたしました。





井尻専務

前川副市長

中嶋理事

(11月29日 福知山市役所)

「重点支援地方交付金」の活用による 運送事業者支援を要望!!

～府内の各自治体を訪問し要望書を提出～

日程	曜日	自治体名
11月28日	火	宮津市 安田丹後支部長が事務局とともに訪庁
11月28日	火	舞鶴市
11月29日	水	福知山市 中嶋理事が事務局とともに訪庁
11月29日	水	京丹後市
11月29日	水	与謝野町
11月30日	木	城陽市
12月1日	金	長岡京市
12月4日	月	京丹波町
12月5日	火	八幡市
12月5日	火	綾部市
12月6日	水	向日市
12月8日	金	亀岡市
12月8日	金	精華町
12月8日	金	井手町
12月11日	月	久御山町
12月11日	月	宇治田原町
12月19日	火	大山崎町

「地方創生臨時交付金」に係る要望活動

日程 令和5年11月～

概要

「重点支援地方交付金」を活用したトラック運送事業者への支援をお願いするとともに、2024年問題への対策を盛り込んだ「物流革新緊急パッケージ」が、物流の効率化、荷主・消費者の行動変容、商慣行の見直しを柱としていること等について説明を行い、運送業界の誰もが公平に享受できる支援をお願いした。



「自転車ヘルメット着用の促進について」 4大学10チームが発表

～実現可能で実効性の高いアイデアを事故防止対策に～

ポリス&カレッジ
in KYOTO 2023

日程 11月12日(日)
会場 京都府警察学校
出席者 平島会長

概要

交通ルールの遵守と交通事故防止のための効果的な手法について、大学生のアイデアを募る標記イベント(大学ゼミ対抗プロジェクト)へ企画いたしました。各ゼミの研究内容発表後、結果発表が行われ、平島会長から特別賞(京都府トラック協会長賞)を授与しました。

入賞

- 最優秀賞 京都産業大学 高嶋ゼミ2
「QRコードでの着用ポイント」
- 優秀賞 福知山公立大学 杉岡ゼミ2
「自分の帽子を伝えるヘルメットのレンタル」
- 特別賞(トラック協会長賞) 龍谷大学 浜井ゼミ
「龍谷大学ヘルメットフェス」

※選外となりましたが、京都先端科学大学も参加されました。





京都府トラック協会特別賞を蒔田副会長から贈呈(表彰式)

～審査会・表彰式に参画～

第13回自転車交通安全CMコンテスト

日程

〔審査会〕11月8日(水)

会場 KBS京都本社

出席 交通対策委員長 山代運送(株)小寺俊郎氏

〔表彰式〕12月3日(日)

会場 ホテル日航プリンセス京都

出席 蒔田副会長

概要

京都府内の中学生・高校生・大学生・専門学校生を対象とする、自転車の交通安全・マナーアップを呼びかける標記コンテストに参画し、審査会・表彰式を通じ、当協会の交通安全に対する取組をPRいたしました。



「交通マナーを高める事故防止コンクール」結果報告

左記事業者が標記にかかる各賞を受賞されました。
誠におめでとうございます。

交通マナーを高める事故防止コンクール概要

運転者の交通マナーを高めることにより、企業における交通事故防止活動を積極的に推進し、地域社会全体の交通モラルの確立・道路交通の安全確保を図る目的で開催。
期間中（7月1日～9月30日）の交通安全活動を報告していただき、事故防止コンクール実行委員会で審議したうえで、各賞等が決定されます。入賞事業者には、Gマークの申請添付資料として活用可能となる表彰状が授与されました。

金賞

- オリソー物流(株)
- (株)宇治吉田運送
- (株)義喜光
- (株)D&Jロジステイクス
- 宮津海陸運輸(株)
- (株)アクティブファーム

優秀賞

- (株)流通システムナカジマ
- (株)プラッツ

奨励賞

- 内外運輸(株)
- (株)ジーエス物流
- (株)サンユーカーゴ
- (株)大志商運
- ティーエスロジテック(有)
- (株)ジェネシス
- (有)白石産業
- (株)シスコ
- たちばな運輸(株)
- 京成運輸(株)
- 周山運輸(株) 本社営業所
- 周山運輸(株) 伏見営業所

- (株)山上運輸
- (株)JLM
- (株)箱伊運輸
- 竹之内運送(株)
- 渡海運送(株)
- (株)ホームエネルギー近畿
- 洛北レミコン(株)
- 三重中央開発(株)
- (株)ヤワタ運輸
- 公栄運輸(株)
- (株)エフティプロス
- 旭運輸(有)
- 京都急送(株)
- 安田産業(株)
- トヨタ輸送中部(株)
- (有)将楽産業
- (株)コープネットワークサービス
- フジモト運輸(株)
- (株)栄興運
- 関西郵便通送(株) 京都営業所
- DBロジテック(株)
- (株)協伸
- (有)川相運送
- 京阪運輸(株)
- (株)アースカーゴ
- (株)tuc
- (株)I-T-P事業開発
- 日本通運(株) 福知山営業所
- 日本通運(株) 綾部物流センター
- 日本通運(株) 京都コンテナ課
- 近物レックス(株) コーナシ京都センター
- (株)プラスパア

- (株)INGコーポレーション
- (有)廣田商事
- アジアマシナリーソリューションズ(株)
- (株)ふじまつロジステイクス
- (有)富山資源開発
- (株)紺碧
- (株)シーガル
- 木津運送(株)
- サカキコーポレーション(有)
- ホウキ運輸(株)
- (株)共盛輸送
- (株)プログレス・ファインド
- (株)北通
- (有)大和屋運送
- (有)山本梱包
- (株)重田実業
- (有)キツカ
- 西日本ジェット・ライン(株)
- (株)宇佐美コーポレーション
- (株)山本運送
- (有)福田建材
- (有)トラストサービス
- (株)ココロジ
- ユタ力運送(株)
- (株)彩絆運輸
- 河嶋運送(株)
- (株)関西曙運輸

※敬称略

11月 25日(土) テールゲートリフター特別教育

会場 日本通運 株式会社
南京都物流センター

概要 テールゲートリフターを用いた実技教育

12月 1日(金) テールゲートリフター特別教育の
インストラクター養成講座

会場 京都テルサ

概要 社内で特別教育を行う講師となる方を
対象とした講座

12月 6日(水) 取扱積合部会 総会

会場 ホテルグランヴィア京都

出席者 6社6名 事務局1名

概要 部会の在り方について審議され、令和
5年度（令和6年3月末）での解散が
正式に決定されました



12月 8日(金) 中央支部 役員会

会場 肉家 桜真

出席者 6社6名 他 事務局1名

概要 新年会を含め、来年度の事業を審議

11・12月の おもな活動

支部・部会等の各種行事 を開催!!

11月 25日(土) **トラックの森
チャレンジ里山体験2023**

会場 銀閣寺裏山国有林

出席者 増田環境対策委員長、青年部会・女性
部会など約100名

概要 林業体験・環境学習・木工工作 等



12月 15日(金) 第2回労働組合代表との情報交換会

- 会場** 京ト協
- 参加者** 穂山様（運輸労連京都府連）、足立様（建交労京都本部）、木尾様（交通労連京都支部）、宮本副会長・事務局2名
- 概要** 2024年問題に関して、コロナ禍では他の業界から転職してくるドライバーがいましたが、最近では元の職種へ戻り、さらに運転手不足になっていることが報告されました。また、「標準的な運賃」や「燃料サーチャージ」の届出は進んでいるが、実際に収受出来る制度の確立が必要であるとの議論がなされました

12月 15日(金) 青年部会 役員会/定例会/忘年会

- 会場** 八坂通り燕楽
- 出席者** 18社18名

12月 21日(木) 百貨店部会 役員会

- 会場** 京ト協
- 出席者** 3社3名、平島会長
- 概要** 新年会、総会の日程調整他、第72回全ト協百貨店部会等について協議が行われました

12月 22日(金) 近畿トラック青年協議会 (KTS) 正副会長会議

- 会場** 柚子屋旅館
- 出席者** 8社8名
- 概要** 3月に行われる配車担当者研修会・業種別交流会等について協議が行われました

12月 7日(木) 路線部会/輸送協議会 全体会議・総会

- 会場** 菊乃井露庵
- 出席者** 4社14名 事務局2名
- 概要** 本年度は役員改選期となっており、西濃運輸(株) 永澤様が部会長に再任されました



12月 14日(木) 女性部会/役員会

- 会場** 京ト協
- 出席者** 5社5名、事務局1名
- 概要** 2社が退会、会員数が13社となりました。また、講習会等の各種年間行事について協議が行われました



適正化事業情報

1 令和5年11月 巡回指導報告

巡回指導件数等

件数			
新規事業者：0	一般事業者：51	特別巡回：0	合計51件

巡回指導におけるワースト項目

順位	指導事項	指導件数	(否)件数	(否)率%
1	特定運転者(初任/高齢/事故惹起者)への特別指導	32	15	46.9%
2	乗務員への輸送の安全確保に必要な指導監督	51	19	37.3%
3	事業及び実績報告書の提出(本社巡回限定)	43	15	34.9%
4	特定運転者(初任/高齢/事故惹起者)の適性診断受診	32	9	28.1%
5	点呼の実施・記録・保存	51	11	21.6%
6	運輸安全マネジメントの実施	51	11	21.6%
7	過労防止を配慮した適正な拘束時間管理等	51	6	11.8%
7	健康診断の実施・記録・保存	51	6	11.8%
7	運行指示書の作成・指示・携行・保存	12	1	8.3%
10	運行管理者の講習受講	33	2	6.1%

2 京ト協「インフルエンザワクチン接種費用」助成対象期間の拡大

京ト協においては、昨年12月1日から標記に係る助成金の受付を開始しております。今般、会員各位のご要望に基づき、以下の通り助成対象期間を拡大いたしました。貴事業所における従業員様の健康管理促進に、本助成金をご活用下さい。
※詳細は、14ページをご覧ください。(様式は、ホームページに掲載しております。)

助成対象期間 (令和5年)	拡大前	拡大後
	R5/12/1～R6/2/29	R5/10/1～R6/3/15

3 「2023年度安全性評価事業 認定事業所」について

全日本トラック協会から標記が公表され、京都府内の新規19・更新134事業所が認定されました。誠にありがとうございます。(誌面の都合上、事業所名のみ記載させていただきます。)

詳細は、全日本トラック協会のホームページからご覧ください。

<全日本トラック協会<https://jta.or.jp/member/tekiseika/gmark/index2023.html>>

会員各位

一般社団法人京都府トラック協会
事務局

〈対象期間を拡大いたしました〉 インフルエンザワクチン接種費用の一部助成について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、協会事業運営に格別なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、増加しているインフルエンザ感染の予防対策としてワクチン接種に係る費用の一部を助成する運びとなりました。

ドライバーや従業員が感染しますと事業が滞ることとなり、社会に影響を及ぼすことが懸念されますため下記の内容で実施いたします。

多くのドライバーや従業員の方の接種をお願いいたします。

記

対象期間：令和5年10月1日 ～ 令和6年3月15日(金)

申請締切：令和6年3月22日(金)

対象者：京都事業所に従事するドライバー、事務員、経営者（但し、家族は対象外）

助成金額：1名あたり1,000円

必要書類：①インフルエンザワクチン接種費用助成金交付申請書（様式1）

②インフルエンザワクチン接種者名簿(別紙1)

③医療機関等への費用支払領収書等の写し

申請書はご郵送くださいますようお願いいたします。

※個人で料金を支払ったものは助成対象といたしません。

※様式1、別紙1につきましては、協会ホームページよりダウンロードして下さい。

※申請に伴うご協力をお願いについて

- ・助成金の申請は、5名様単位以上でお願いいたします。
- ・4名様以下となる場合は、今後接種人数が増える見込みがない場合
にお願いいたします。

以上

2023年度安全性評価事業 認定事業所 一覧

事業所名	営業所名	事業所名	営業所名
日本インパクト株式会社	京丹後DEPO	新 規	
株式会社ダイエックス関西	京都城陽ハブセンター	株式会社メディカルウェイトシステム	京都支店
株式会社ゼロ・プラス西日本	京都カスタマーサービスセンター	株式会社ジェネシス	京都営業所
高山運輸株式会社	京都営業所	大阪西運送株式会社	京都
環境物流株式会社	本社	株式会社藤原重機	京都支店
株式会社大光商運	本社	SBSゼンソウ株式会社	洛中営業所
太平洋輸送株式会社	本社営業所	株式会社cavallo trasporti	本社営業所
株式会社トラスト物流	本社営業所	株式会社平中サービス	京都営業所
株式会社重田実業	本社営業所	ダイセーエブリー二十四株式会社	京都南センター
ぎおん菊水運送株式会社	本社営業所	三京陸運株式会社	本社営業所
丸井今井配送株式会社	京都営業所	株式会社ヒューテックノオリン	京都センター
佐川急便株式会社	大山崎営業所	昆双物流株式会社	本社営業所
西濃運輸株式会社	舞鶴営業所	ヤマトマルチチャーター株式会社	京都物流ターミナル営業所
株式会社プレミアアシスト	京都サービスセンター	株式会社ハンナ	京都営業所
株式会社サンキョーワークス	本社営業所	株式会社宇治吉田運送	本社営業所
京都かんきょう株式会社	本社営業所	丸全電産ロジステック株式会社	京都営業所
有限会社協和配送センター	本社営業所	株式会社関西丸和ロジスティクス	洛東センター
サンコー運送株式会社	京都営業所	株式会社関西丸和ロジスティクス	南丹センター
株式会社クリンテック	本社営業所	株式会社関西丸和ロジスティクス	中丹センター
株式会社ショーナン・ロジテック	京都	株式会社桂通商	本社営業所
株式会社つばめ急便	京都ロジスティクスセンター	初回更新	
2回目更新		株式会社合通トラスコ	京都ロジスティクスセンター
株式会社サカイ引越センター	京都東支社	株式会社アシスト	京都事業所
株式会社tuc	本社	ヤマト運輸株式会社	中京営業所
周山運輸株式会社	伏見	株式会社スクラムEXP	京都営業所
株式会社岡田商運	京都	滋賀ポータルサポート株式会社	京都営業所
有限会社洛陽建設	京都南	西京運輸株式会社	本社営業所

事業所名	営業所名	事業所名	営業所名
ヤマト運輸株式会社	京丹後営業所	シグマロジスティクス株式会社	綾部営業所
ヤマト運輸株式会社	福知山南営業所	ヤマト運輸株式会社	精華営業所
ヤマト運輸株式会社	舞鶴営業所	株式会社ハート急便	福知山営業所
ヤマト運輸株式会社	網野営業所	有限会社大野組	本社営業所
有限会社大倅	本社営業所	株式会社安東運輸	本社
大阪運輸倉庫株式会社	久御山営業所	株式会社プログレス・ファインド	福知山営業所
株式会社関西丸和ロジスティクス	AZ-COM京都営業所	明治ロジテック株式会社	京都事業所
ヤマト運輸株式会社	京都桂営業所	有限会社中路建機輸送	本社
丸昭運送株式会社	本社	キューソーアレスト株式会社	宇治田原営業所
株式会社光伸産業	本社営業所	株式会社日本ハートキャリー	月夜田営業所
福山通運株式会社	京都	嶋崎運送株式会社	本社営業所
株式会社ケイ・エル・エス	本社営業所	ティーエスロジテック有限会社	八幡営業所
4 回目更新		佐川急便株式会社	亀岡営業所
高田運輸株式会社	本社営業所	3 回目更新	
大日倉庫株式会社	京都共同配送センター	ヤマト運輸株式会社	洛南営業所
株式会社長田運送	本社営業所	株式会社京三運輸	本社営業所
株式会社永代運輸倉庫	本社営業所	JPロジスティクス株式会社	京都物流センター
株式会社アクティブファーム	京都営業所	佐川急便株式会社	八幡営業所
たちばな運輸株式会社	本社営業所	有限会社イシダカーゴ滋賀	京都営業所
株式会社協伸	本社	関西郵便通送株式会社	京都営業所
はやと株式会社	本社営業所	山本運送有限会社	本店営業所
ヤマト運輸株式会社	京都平野営業所	株式会社国際コーポレーション	本社営業所
セイノースーパーエクスプレス株式会社	久御山	JPロジスティクス株式会社	福知山支店
洛西貨物自動車株式会社	京都営業所	嵯峨運輸株式会社	本社営業所
有限会社中村運送	本社営業所	株式会社関西丸和ロジスティクス	丹後センター
株式会社ヤワタ運輸	本社営業所	ジャパントラック大阪株式会社	京都営業所
丸市運輸株式会社	八木営業所	株式会社エコライン	本社営業所

事業所名	営業所名	事業所名	営業所名
株式会社ユニカーゴ	本社営業所	山代運送株式会社	本社営業所
都運輸倉庫株式会社	本社営業所	ヤマト運輸株式会社	京都北営業所
中倉陸運株式会社	城南営業所	株式会社クィーントランスポート	本社営業所
中倉陸運株式会社	京都南営業所	株式会社五嶋水急	本社営業所
株式会社岸貝物流	本社	関西郵便遞送株式会社	峰山営業所
洛北運輸株式会社	本社営業所	株式会社山本運送	伏見営業所
株式会社日東陸運	京都	ヤマト運輸株式会社	山城営業所
鳥居運送株式会社	宇治支店	河嶋運送株式会社	本社営業所
6 回目更新		南條運輸有限会社	本社営業所
有限会社関厚運輸	本社営業所	丸市運輸株式会社	久御山営業所
日本郵便輸送株式会社	京都	株式会社朝日組	本社営業所
名鉄ゴールデン航空株式会社	京都営業所	三栄運送有限会社	本社営業所
株式会社アースカーゴ	本社営業所	フジモト運輸株式会社	京都営業所
株式会社マルイ美術	本社営業所	水岩運送株式会社	京都営業所
佐川急便株式会社	福知山営業所	有限会社福田建材	本社営業所
佐川急便株式会社	舞鶴営業所	ヤマト運輸株式会社	嵯峨野営業所
株式会社ジェイアール西日本マルニックス	京都支店	三基運送有限会社	本社営業所
佐川急便株式会社	京都営業所	レンゴーロジスティクス株式会社	京都営業所
山陽自動車運送株式会社	京都営業所	関西急送株式会社	京都物流センター営業所
間口北近畿株式会社	福知山営業所	明興運輸株式会社	京都営業所
日本通運株式会社	京都自動車事業所	福田建設工業株式会社	本社営業所
日通舞鶴運輸株式会社	本社営業所	5 回目更新	
日本通運株式会社	日本板硝子事業所	株式会社トーショー	京都営業所
日本通運株式会社	舞鶴営業所	西濃運輸株式会社	亀岡営業所
鴻池運輸株式会社	京都市陽配送センター営業所	株式会社マルコーエクスプレス	本社営業所
		三宅運輸株式会社	本社営業所
		株式会社エスラインギフ	京都営業所
計 153事業所			

※敬称略

自動車安全運転センター「優秀安全運転事業所表彰」

今般、受賞事業所を管轄する各警察署の署長室等において標記にかかる表彰式が挙行政され、下記事業所が「優秀安全運転事業所表彰」を受賞されました。誠におめでとうございます。

優秀安全運転事業所表彰 概要

期間中（今般は、令和5年5月～8月までの間）、運転記録証明書の一括申請をした事業所のうち、同証明書発行にかかる分析結果から、職場ぐるみで安全運転管理に努めていると認められた事業所を、京都府警察本部長等が表彰する制度。

プラチナ賞



フジモト運輸株式会社

銀賞



エーエルプラス株式会社 京都事業所



中倉陸運株式会社 城南営業所

富士倉庫運輸株式会社

[表彰式欠席につき写真なし]

金賞



有限会社舞鶴小型運送社



嶋本運輸株式会社 管理職



中倉陸運株式会社 京都南営業所

銅賞



ヤマトマルチチャーター株式会社本社



有限会社ロジック



洛西貨物自動車株式会社



株式会社タカロジ 京都支店



豊能運送株式会社 京都物流センター

株式会社コープネットワークサービス

[表彰式欠席につき写真なし]

キョウブロ物流株式会社

[表彰式欠席につき写真なし]

労働基準法Q & A

[Q] 下記記述は、労働者として業務上必要な関係法令（労働基準法関係）について述べたものです。正しいものに○印、誤っているものに×印を記して下さい。

記述	記述	解答欄
1	平均賃金とは、これを算定すべき事由の発生した日以前3カ月間にその労働者に対し支払われた賃金の総額を、その期間の総日数で除した金額をいう。	
2	法で定める労働条件の基準は最低のものであるから、労働関係の当事者は、当事者間の合意がある場合を除き、この基準を理由として労働条件を低下させてはならないことはもとより、その向上を図るように努めなければならない。	
3	労働者が、退職の場合において、使用期間、業務の種類、その事業における地位、賃金又は退職の事由(退職の事由が解雇の場合にあっては、その理由を含む。)について証明書を請求した場合においては、使用者は、遅滞なくこれを交付しなければならない。	

○ 3 × 2 ○ 1

解答 [A]

健康サポートコーナー

日本人の3人に1人が高血圧！

高血圧の有病者数は約4,300万人と推計され、日本人の約3人に1人が高血圧という状況です。

高血圧が進んで動脈硬化になると、「狭心症」「心筋梗塞」「心不全」「脳梗塞」「脳卒中」など重大な病気になりやすくなります。

高血圧は、大きく分けて「本態性高血圧」と「二次性高血圧※」があります。

※ 甲状腺や副腎などの病気があり、それが原因で高血圧を起こすもの。

日本人の高血圧の約90%が「本態性高血圧」といわれ、遺伝のほか、塩分のとりすぎ、肥満、運動不足が原因と考えられています。

高血圧を改善するには次のような生活習慣の改善が効果的です。

- ・ 減塩をする
- ・ 野菜や果物を積極的に食べる
- ・ 腹八分目を心掛けて適正体重を維持する
- ・ 1日30分以上の有酸素運動を習慣に
- ・ 飲酒は適量・休肝日を守る
- ・ 禁煙をする

【お問い合わせ先】

全国健康保険協会（協会けんぽ）京都支部 TEL:075-256-8636（企画総務グループ）



全国健康保険協会 京都支部
 協会けんぽ

NASVA 京都支所通信

～ナスバは安全・安心のパートナー(vol.11)～

運転適性診断 今回で運転に影響を及ぼす性格面は最後となります。



「他人に対する好意」

この特性も“感情の安定性”、“協調性”の補助的尺度です。猜疑心（疑ぐり深さ）が強い、人を信じない、警戒心や敵意が強い、他人に批判的、非難がましい、他罰的、攻撃的、などと言い表される傾向をみるものです。運転との関係では意地悪な運転になることや自分が悪いとはいわない、自分にとって不都合なことは他人のせいにする事などが挙げられます。

助言・指導のポイント

安全運転には自分の都合だけでなく、周囲の人の気持ちを察し、その動きを読みとることが必要です。運転者が、一歩しりぞいて自分勝手かなと考え直したり、他人をもう少し好意的な目で見ると自分に律したりするようにさせることがポイントとなります。



ナスバ京都支所

HP : <https://www.nasva.go.jp/>

電話 : 075-694-5878

All rights reserved.Copyright(C)National Agency for Automotive Safety & Victims' Aid

～貴事業所のドライバー教育にご活用下さい～



KIKEN YOCHI TEST

あなたはどのような運転をしますか？

- ① イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。
- ② この場面での安全な運転方法について考えてください。



状況説明

夕方、アイスバーン状態の道路を走行しています。前方左の堆雪の間からバックしてくる車が見えます。
自車はこのまま進んでいきたいのですが……。

どのような危険要因があるか

どのような運転をすればよいか

(「月刊自動車管理」より転載)

危険予知ポイント

- 危険予知ポイント**
- ① バックしてきた車を避けようとしてハンドルを切った際、スリップして堆雪に衝突する。
 - ② ブレーキを踏んだが停止できずバックしてきた車と衝突する。

雪道では慎重な運転に徹する

圧雪路等の雪道で、急ブレーキや急なハンドル操作といった「急」のつく動作をすると、車はスリップし、コントロールを失う危険があります。

この場面では、バックしてくる車を無理に避けようとせず、一時停止してバックする車の動静を確認してから再発進しましょう。

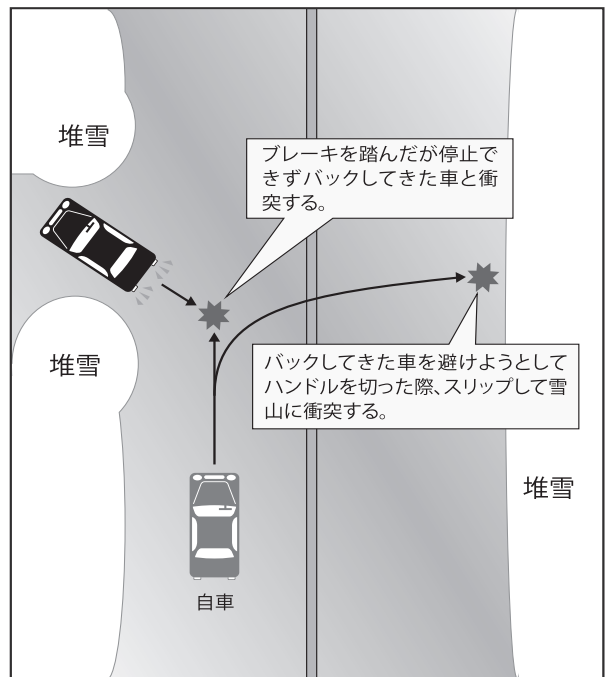
いつでも止まれるスピードに落としておく

雪道では、停止距離が長くなることから、乾燥路面と同じ感覚で運転していると、危険の発見後、ブレーキをかけても止まりきれず衝突するおそれがあります。

前方に事故につながる危険が現れても安全に停止できるように、いつでも止まれるスピードで走行しましょう。



雪道は事故につながる危険が多い。丁寧な運転を心がけよう



© 企業開発センター

EVENT CALENDAR

令和6年1月

10日(水)	正副会長会議〔京ト協〕 新年祝賀交歓会〔ホテルグランヴィア京都〕
12日(金)	城南支部 役員会/新年会〔都ホテル京都八条〕
13日(土)	福知山輸送協議会 新年会〔ロイヤルヒル福知山〕
13日(土) ↓	朱雀支部 健康診断〔京都工場保健会〕
14日(日)	
14日(日)	南支部 健康診断〔京ト協〕
17日(木)	丹後支部 新年会〔天橋立荘別館よさの荘〕
	洛南支部 新年会〔都ホテル京都八条〕
	引越部会 役員会/新年会〔京都ホテルオークラ〕
	引越部会 引越資材見学会〔日本通運(株)京都支店〕
19日(金)	伏見支部 勉強会/新年会〔リーガロイヤルホテル京都〕
	青年部会 役員会/定例会/新年会〔だん炉 京都先斗町店〕
20日(土)	【受付中】 運行管理試験対策講習会〔舞鶴21〕
	朱雀支部 中間総会/新年会〔都ホテル京都八条〕
	百貨店部会 新年会〔北斎〕
20日(土) ↓	朱雀支部 健康診断〔京都工場保健会〕
21日(日)	
21日(日)	【受付中】 安全運転研修会(objet)〔山城自動車教習所〕
23日(火)	【受付中】 陸運事業者のための安全マネジメントセミナー〔京都自動車会館〕
24日(水)	南支部 新年会〔左阿彌〕
25日(木)	【受付中】 運行管理者一般講習〔京都自動車会館〕
26日(金)	【受付中】 整備管理者選任前研修〔京都自動車会館〕
27日(土)	【満員】 安全運転研修会〔山城自動車教習所〕
	中央支部 新年会〔京都ホテルオークラ〕
	朱雀支部 健康診断〔京都工場保健会〕
28日(日)	【受付中】 運行管理試験対策講習会〔京都自動車会館〕
30日(火)	【受付中】 初任運転者教育社内指導者向け講習〔京ト協〕

令和6年2月

3日(土) ↓	朱雀支部 健康診断 京都工場保健会)
4日(日)	洛南支部 安全運転講習会〔京都自動車会館〕
6日(火)	【受付中】 運行管理者試験対策講習会〔京都自動車会館〕
8日(木)	交通対策委員会〔京ト協〕
10日(土)	朱雀支部 健康診断〔京都工場保健会〕

※【受付中】の行事につきましては、まだ申込みが可能ですので、参加希望者は京ト協へお問合せ下さい。



番外編 おわり

番外編 新年をむかえて

スペーストラッカー2

漫画 まきあーと



謹賀

新年

京都府トラック協会
LINE 公式アカウント 登録をお願いします




京都府トラック協会は
京都ハンナリーズを応援しています



京都府トラック協会はSDGsに取り組んでいます。



一般社団法人

京都府トラック協会

〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町48-3
 TEL.075-671-3175 FAX.075-661-0062
<https://www.kyotruck.or.jp> Email:info1@kyotruck.or.jp